

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 30-015

PDCA	事務事業名	岩滑小学校運動場法面改修事業		部課等名	教育部 学校教育課 総務担当		担当 内線等	担当 517	
P 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第5章 育ち合い共生を進めるまち							
		節： 第1節 学校教育の充実							
		基本施策： 1. 義務教育							
		単位施策： (5) 安全・安心な学校づくりの推進							
	個別施策： ①校舎、体育館等の改修改築								
根拠法令等									
対象・目的	岩滑小学校運動場の法面の浸食が進行し、崩壊の危険性が大きくなってきたので、改修することにより、法上の道路を通行する近隣の住民の安全を確保する。								
目的を達成するための手段・活動内容	設計積算、発注及び工事監理を行う。								
D 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位		
		①境界確定測量			1		式		
		②法面改修工事				1	式		
		③							
		事業費			1,527	35,649	千円		
		人件費			0	312	千円		
		総事業費			1,527	35,961	千円		
		活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位		
	成 果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位		
		①事業進捗率（法面改修工事）	実績値		100	100	%		
			目標値		100	100			
		②	実績値						
			目標値						
		③	実績値						
			目標値						
C 課題の整理		観点別評価	必要性		有効性		効率性		
	①市の関与の妥当性		妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない		
	②市民ニーズ		高い	⑤成果向上の余地	ない				
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない		
	事業の評価・課題	B							
		岩滑小学校の法面の改修を行い、児童と法面上部の道路を通行する近隣住民の安全確保及び教育環境の改善を図ることができた。							
	A 課題解決のための目標	今後の事業の方向性	終了						
令和元年度の目標		成果指標				目標値	単位		
		廃止							